



かわら版

発行所

樋口新聞 舗

〒959-1823 五泉市駅前1

電話 0250⑤1110番④

FAX 0250④2254番

市剣道スポ
ーツ少年団

小学生剣士ら初挑戦

全国大会へ健闘を誓う



初の全国大会に出場する小学生剣士たち

県予選会で優勝した五泉市剣道連盟所属の市剣道スポーツ少年団が、今月25日から東京武道館で開催される「第40回全国スポーツ少年団剣道交流大会」(日本体育協会など主催)に初出場する。

県予選会は昨年11月23日、新潟市白根カールチャーセンターで、県内10市町村の剣道スポーツ25団体、選手約290人が参加。試合は5人ずつ対戦するが、五泉は1回戦の二見に5-0で勝ち、続く2回戦の臼井と、準決勝の新潟西戦ではともに2-2の互角の戦いを見せ、五泉はいずれも代表戦を制した。決勝は上通に3-2で破り、初優勝を飾った。

五泉チーム(敬称略)は先鋒・長谷川凌、次鋒・豊田みなみ、中堅・吉田獅門、副将・伊藤桜、大将・風間裕造、補欠・小林穂稀、岡部陽太、監督・根本竜太郎。全国大会の試合が26、27日で、各都道府県1チームの計47チ

ームが参加。試合は5人ずつ対戦するが、五泉は1回戦の二見に5-0で勝ち、続く2回戦の臼井と、準決勝の新潟西戦ではともに2-2の互角の戦いを見せ、五泉はいずれも代表戦を制した。決勝は上通に3-2で破り、初優勝を飾った。

ムと、開催地の1チームを含め計48チームが参加。リーグ戦を勝ち上がったチームで決勝トーナメント戦で競うという。

全国大会にのぞむ各選手のひと言。

長谷川選手は、一回でも多く勝ち、優勝したい▽風間選手は、全国大会で勝ち続けて優勝します▽吉田選手は、練習の成果を発揮

サケを通じ郷土学ぶ

子ども鮭サミットで発表

サケの放流などを通じて郷土や環境を学んでいる小学生らが集う「子ども鮭サミット」命をつなぐためにできること」が1月31日、市内村松のさくららんど会館で開かれた。

郷土への愛着と誇りを持って社会に参画する意識を高めようと、市教育委員会が企画した。サミットには市内の能代川でサケを学ぶ橋田小6年、村松小5年、大蒲原小5年と、稚魚を新津川(旧能代川)に放流する新潟市秋葉区の新津第二小5年の計約120人が参加。学習の成果や意見交換を行った。



「子ども鮭サミット」で学習の成果を発表する

してチームに貢献したい▽豊田選手は、練習で学んだことを生かして全国に通じるような試合をしたい▽伊藤選手は、練習して自分のポジションの役割を果たしたい。

市剣道連盟の帆苅達郎会長は「日ごろの練習の成果を発揮して、自身の持っている力を出して頑張ってほしい」と話している。

児童たちは能代川の水質調査、サケの受精卵からふ化や放流体験から「この五泉市の環境を守っていきたい」などと発表。新津第二小の児童たちは、稚魚の放流などを通して、「サケが登ってくるよう川をきれいにしたい」と、新津川の水質調査に加え、水俣病につ

推進員8人を委嘱

五泉署

五泉署は1月30日、今年の特許詐欺被害防止推進員の委嘱式を行った。委嘱されたのは、

白雲浮かぶ
○ 雲田 利晴
冬に入り山々仰げば雪景色里にも近くと溜息

吾子眠りたる背中の
もり今も忘れぬ
○ 小田 雪

五泉短歌教室

2月詠草

白雲浮かぶ
○ 雲田 利晴
冬に入り山々仰げば雪景色里にも近くと溜息

吾子眠りたる背中の
もり今も忘れぬ
○ 小田 雪

五泉市は2月15日、2018年度当初予算案を発表した。写真Ⅱ。一般会計は、前年度当初比2.1%減の229億4500万円、特別会計などを合わせると当初比4.3

%減の総額408億2600万円となった。伊藤勝美市長は「『まちづくり』『ひとづくり』『しごとづくり』と、成長に不可欠な3つのキーワードを柱に、人

億3100万円、地方交付税は同1.9%減の69億8900万円、国庫支出金は同2.3%増の24億6000万円、県支出金は同5.8%増の13億8300

0万円、補助費などは同19.1%増の29億7500万円、建設事業費は同22.8%減の24億6500万円、公債費は同5.3%増の37億2500万円となっ

度 案
予算案
一般会計229億円2.1%減

度 案
予算案
一般会計229億円2.1%減